

工業「 電力技術 1 」	単位数	3単位
	学科・学年	電気科・第3学年

1 学習の到達目標等

学習の到達目標	電力技術に関する基礎的な知識と技術を習得させ、実際に活躍する能力と態度を育てる。
使用教科書・副教材等	電力技術1 新訂版 電力の発生と輸送（実教出版）

2 学習計画及び評価方法等

(1) 学習計画等

学期	学習内容	月	学習のねらい	考查範囲
1 学期	第2章 送電	4	・送配電システムの構成について理解する。	中間
		5	同じ	
		6	・架空送電線路について理解する。	期末
		7	同じ	
2 学期	第3章 配電	8	・配電システムの構成について理解する。	中間
		9	同じ	
		10	・配電線路の電気的特性を理解する。	期末
		11	同じ	
3 学期	第5章 電気に関する法規	1	・電気事業法、電気工事関連法を理解する。	学年末
		2	・電気工事関連法を理解する。	

(2) 評価の観点及び内容

関心・意欲・態度	電力技術の諸現象に関心を持ち、それらを量的に取り扱い、計算により意欲的に解析するなど実践的な態度が身に付いている。
思考・判断・表現	電力技術に関する諸量の相互関係を、式の変形や計算により処理し、基礎的な知識を活用し考え適切に判断できる。
技 能	電力技術に関する知識と技術を習得し、実際に活用する能力と実践的な態度を身に付けている。
知 識 ・ 理 解	電力技術に関する基礎的な知識を身に付け、工業の発展のために、電気の必要性や役割を正しく理解できる。
学習状況は、定期考查を基本として、上記の4つの観点を含めた授業中の諸活動（小テスト、ノート、課題提出、発表）や出席状況などにより総合的に評価します。	

3 確かな学力を身につけるためのアドバイス

電気エネルギーを安全に供給する視点から、送電、配電、法規などの分野を体系的に理解しましょう。また、環境問題なども関連し総合的に理解しましょう。

授業中に記入したノートを参考に、教科書の問題や配布されたプリントを解くことにより理解を深めましょう。